

**信州大学医学部保健学科看護学専攻で実施される
臨床研究についてお知らせいたします。**

2020年3月3日

「精神科患者における共同対処ケアシートの利用可能性及び効果についての調査研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4655
研究課題名	精神科患者における共同対処ケアシートの利用可能性及び効果についての調査研究
所属	信州大学医学部保健学科看護学専攻
研究代表者・責任者	下里誠二(教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年6月30日
研究の意義、目的	すでに臨床現場で使用されている共同対処シートが、医療者と当事者の方にとって、具体的にどのような良い効果があるのかを明らかにするための研究です。
対象となる患者さん	2019年10月1日から2020年2月29日の期間に、下記の協力機関で対処ケアシートを活用された方
利用する情報	共同対処ケアシートの前後で書いていただいた用紙の情報 ※共同対処ケアシートそのものは個人情報が含まれるため利用しません
他機関から情報の提供を受ける方法	記録媒体の提供を受けます。
研究方法	共同対処ケアシートの使用前後を比較し、効果を確認します。
研究協力機関名 (研究協力者氏名)	医療法人財団光明会 明石こころのホスピタル (看護課長: 萬代 果恵) 医療法人社団 東峰会 関西青少年サナトリウム (看護師長: 中村日出夫) 東京都小児総合医療センター (看護師長: 久松久美子) 大阪府立精神医療センター (看護師長: 四町田 悟)
問い合わせ先	下里誠二(信州大学医学部保健学科看護学専攻・教授) 電話: 0263-37-2382

既存の記録を研究、調査、集計しますので、新たなケア介入、調査の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。